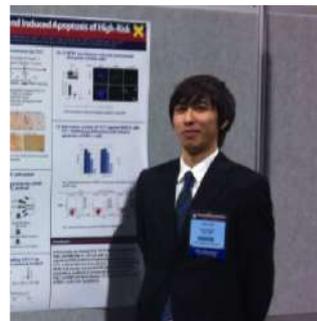


# 自己紹介

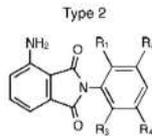
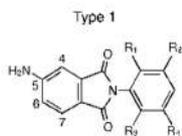
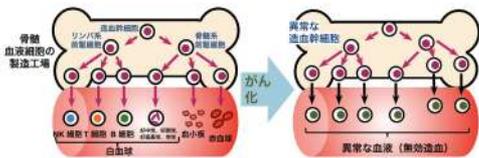
株式会社リバネス 教育開発事業部 部長  
次世代のための研究所「ADvance Lab」副所長

齊藤 想聖 (さいとう そうせい)

修士(薬学)、サイエンスブリッジコミュニケーター®



大学では、薬学/分子生物学、白血病の新規治療薬開発と作用メカニズムの解明を研究してきました。



IC<sub>50</sub> value of TCl1 derivatives for inhibiting proliferation of H9cSd4 cells

Compound	Type	R <sub>1</sub>	R <sub>2</sub>	R <sub>3</sub>	R <sub>4</sub>	IC <sub>50</sub> (μM)
TC11	1	H	H	H	H	>50
TC30	1	CH <sub>3</sub>	H	H	CH <sub>3</sub>	4
TC11	1	CH <sub>3</sub>	H	H	CH <sub>3</sub>	>50
TC32	1	CH <sub>3</sub>	H	H	CH <sub>3</sub>	13
TC33	1	CH <sub>3</sub>	H	CH <sub>3</sub>	H	12
TC35	1	H	CF <sub>3</sub>	CF <sub>3</sub>	H	32
TC34	2	CH <sub>3</sub>	H	CH <sub>3</sub>	H	>50
TC36	2	H	CF <sub>3</sub>	CF <sub>3</sub>	H	35
TC38	2	CH <sub>3</sub>	H	H	CH <sub>3</sub>	>50
TC37	2	CH <sub>3</sub>	H	H	CH <sub>3</sub>	>50

リバネスでは、2013年から研究成果の社会実装プログラム(テックプランター)を立ち上げ、2021年9月から教育開発事業部の部長として、次世代研究者の発掘と育成プログラム開発中。



年に一度、全国各地で開催される中高生のための学会です。



サイエンス  
キャプセル  
研究費

# 株式会社リバネスとは

- 2002年設立から22年間、様々な分野の研究者が社会課題を解決しようと集まった**研究者集団**

## ビジョン

科学技術の発展と地球貢献を実現する

## ミッション

地球上で最も効果的な知識製造業を行う企業群になる

## コアコンピタンス

サイエンスとテクノロジーをわかりやすく伝える

## スローガン

身近なふしぎに興味を変える

- アカデミアでの研究経験豊富なメンバーで構成



農学 / 生命科学 / 生物学 / 機械工学 / 電子工学  
情報工学 / 化学 / 薬学 / 医学 / 心理学 etc.



- 日本国内のみならず、グローバルに展開 | リバネス単体 67名 / リバネスグループ 約300名



日本  
東京/大阪



アメリカ



イギリス



シンガポール



マレーシア

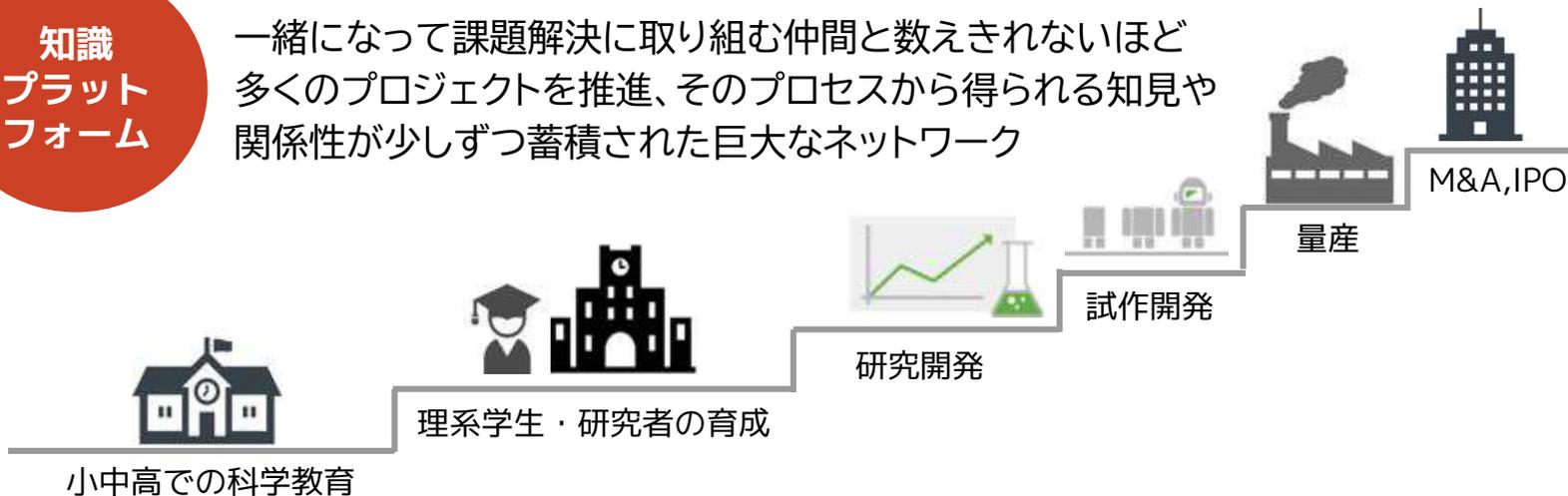


フィリピン

## リバネスの知識の源泉「知識プラットフォーム」

知識  
プラット  
フォーム

一緒になって課題解決に取り組む仲間と数えきれないほど多くのプロジェクトを推進、そのプロセスから得られる知見や関係性が少しずつ蓄積された巨大なネットワーク



**ED** Education Development  
教育応援プロジェクト  
中高生・先生の研究活動を  
大学・企業で応援する

学校教員：3,000名  
中高校生：3,000名

**HD** Human Development  
人材応援プロジェクト  
若手人材の研究キャリアを  
大学・企業で応援する

若手研究者：3,000名  
教授・准教授：400名

**RD** Research Development  
研究応援プロジェクト  
研究者の研究・開発・技術移転を  
企業と加速する

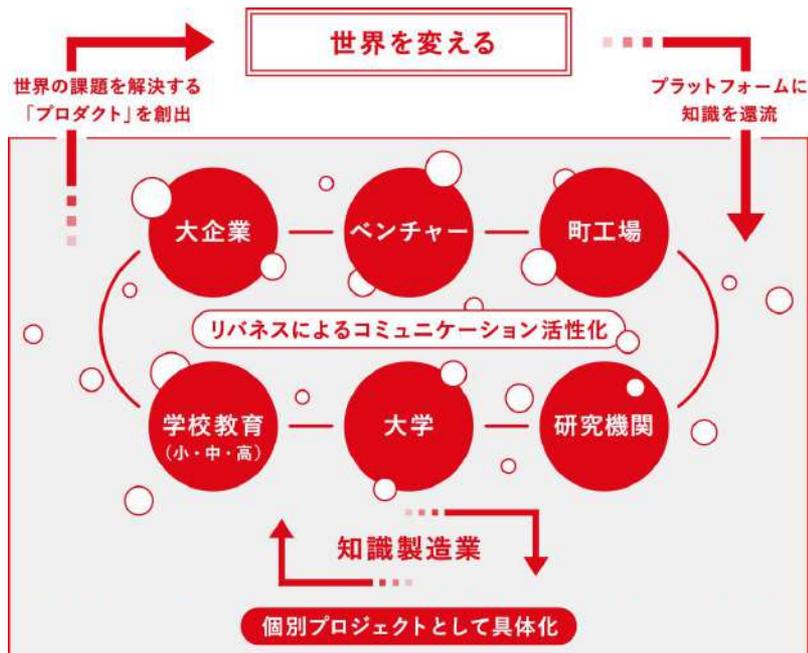
大学・研究機関：330機関  
研究費採択人数：425名

**FD** Frontier Development  
創業応援プロジェクト  
大企業の新規事業を  
ベンチャー・大学と創出する

国内支援先：3,500チーム  
海外支援先：3,000チーム

## 科学技術の知識を集め、活用することで、 新しい知識を生み出す「知識製造業」を営む企業

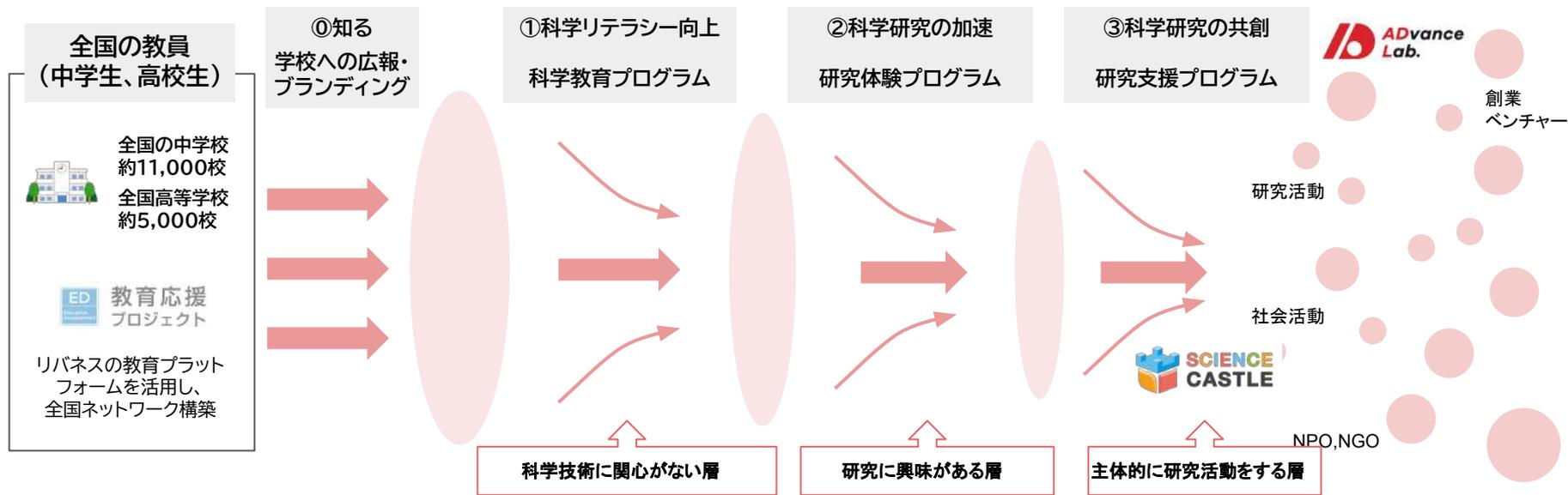
最先端の研究成果を子どもたちにもわかるように伝えれば、子どもたちの頭の中には新たな「知識」が生まれることとなります。また、技術シーズを探索している企業に伝えれば、知識の組み合わせによって新たな「事業」が生まれます。こうした自らの営みを、私たちは「知識製造業」と呼んでいます。



# リバネスの教育活動

## 次世代の科学リテラシーを向上させ、次世代研究者を一気通貫で育成する

教育開発業部は、企業、大学・研究機関、財団、省庁、学校法人、金融機関のパートナーと連携した教育プログラムの開発、次世代研究者の発掘・育成に取り組んでいます。全国の中学校・高等学校に広がる教育プラットフォームを活用し、科学技術の啓蒙活動、研究体験プログラムの開発実施、中高生向け研究助成、学会の実施などを通じて、科学技術に対する興味喚起から次世代研究者の育成まで幅広く活動しています。



リバネスだからこそできる、実践的な教育プログラムを通し、次世代を育成する仕組みを開発し、それらの活動を学校現場や社会、地域に発信し、科学技術の発展と地球貢献を実現する取り組み。

# 科学教育プログラム 事例(内閣府): 総合科学技術・イノベーション会議「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)」

【開発テーマ】 「ゲノム編集」をテーマとした教材開発、新規教育プログラム  
「バイオ由来化成品」をテーマとした教材開発、新規教育プログラム

## 【実施概要】

- 基礎知識の提供、最新情報の調べ方、グループディスカッションの要素などを取り入れ、理科、社会、総合的な探究の時間など、複数の教科で活用できるプログラムを開発！
- 教材とモデル授業を開発し、学校現場の先生が授業の中でできるような系を開発！



↑ 学校向け周知ポスター

授業案 (6コマ)

1コマ目	ゲノム編集	ゲノム編集の基礎知識を学ぶ。ゲノム編集の歴史や応用について学ぶ。
2コマ目	ゲノム編集の応用	ゲノム編集の応用について学ぶ。ゲノム編集の応用について学ぶ。
3コマ目	ゲノム編集の応用	ゲノム編集の応用について学ぶ。ゲノム編集の応用について学ぶ。
4コマ目	ゲノム編集の応用	ゲノム編集の応用について学ぶ。ゲノム編集の応用について学ぶ。
5コマ目	ゲノム編集の応用	ゲノム編集の応用について学ぶ。ゲノム編集の応用について学ぶ。
6コマ目	ゲノム編集の応用	ゲノム編集の応用について学ぶ。ゲノム編集の応用について学ぶ。

↑ 授業案



↑ モデル授業の動画



↑ オリジナル冊子も活用し  
副教材として利用